

〔曲名〕 Notte senza Luna

月なき夜

〔曲種〕 Tango

〔作曲者〕 A.Bettinelli

アンジェロ ベッティネルリ

〔編曲〕 A.Morlacchi

作者は1878年トレヴィリオ（ベルガモ）に生まれ、1953年ミラノに逝いたオペラ作曲家で指揮者。

ミラノの音楽学校でフェルローニ（1858－1934）から作曲法、

マペリ（1855－1913）から対位法とフーガ、ガルリ（1845－1919）から和声と音楽史を学んだ。

後管弦楽の指揮者として立ち、オペラ・歌曲・ピアノ曲を数多く作曲した。

本百曲選第六集にはマンドリン独奏曲悲歌を載せたが、

このタンゴは1927年2月号のマンドリニスタ・イタリアーノにモルラッキの編曲によって発表せられた。

この号にはモルラッキの永年の功を讃えてイタリア・ラジオ連盟から金メダルが贈られたことを報じて

いる。

本百曲選にはタンゴは初めてであるが、アマデイもマネンテも書いており、

サルトーリの「蘭」なども佳曲に入るが、本曲を代表としておく。

器乐的には単純であるが情緒を買いたい。

1971年12月7日発行

イタリアマンドリン百曲選第14集より

